

令和4年度

## 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

### グリーングラス富士

スケジュール

令和4年

#### ◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・(ス-①～⑨) 9月20日

事業所自己評価・・・・・・・・・・(事-①～⑨) 10月10日

#### ◆外部評価

外部評価(地域かかわりシート①)・・・・・・・・(地①-1～3) 11月30日

外部評価(地域かかわりシート②)・・・・・・・・(結果まとめ様式) 1月25日

サービス評価 総括表・・・・・・・・ 1月 25日

グリーングラス富士 管理者 川田  
ケアマネ 松鹿

電話 077-5533-2100

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月20日(15:00~16:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	10	3		15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の中で、重点的に話し合うことができるようにする(ミニカンファレンスを継続的に開催する)</li> <li>・ケアの変更点等は、連絡ノートやケア情報シートにて迅速に周知をはかる。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始前・利用開始後の書面での情報周知は継続して出来ている。</li> <li>・日々のケアの変更点については連絡ノートを活用した。</li> <li>・少人数でのミーティングの回数は増えた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	9	2		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10	3		15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	10	4		15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		13	1	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 面談後や契約後には遅くとも1週間前までに情報をスタッフに書面にて周知している。 少人数でのミーティングを開催するようにしている。 連絡ノートの活用がしっかりできている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全体でのミーティングがコロナ感染対策の為、十分にできていない。 利用を開始された利用者と十分に会話が出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご家族との会話等も、連絡ノート等を活用し、情報交友できるようにしていく。 コロナ感染対策を講じて全体会議の回数を増やしていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月20日 (15:00~16:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊・(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	10	4		15

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症のリスクがある中だが、事業所内で「～したい」を継続して実現していく。</li> <li>・「～したい」という目標を傾聴し、記録として残し、会議での議題として検討する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営会議の中で「してみたいこと」について意見を聞き。イベント(行事)に反映している。</li> <li>・プランを常時見やすいようにファイルし、日々の記録記入時に参照するようにした。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	9	5	5	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	8	5		15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	8	4	1	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	7	5	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご利用者参加での、運営推進会議において、「～したい」「食べたいもの」等を定期的に聞く機会を持ち。できる限り希望をかなえられるようにしている。</p> <p>想いを反映した、プランを更新し、スタッフが常時目を通すことができるようにファイルした。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>「～したい」をわかっているが、コロナ禍であり希望に添えないことがある。</p> <p>個々に希望を聞くことはできているが、全体共有できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の中での個人の希望等を共有するようにする。</li> <li>・運営推進会議のタイミング等で利用者に希望書いていただき、会議で実現できるよう話し合っていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 9月20日 (15:00~16:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊・(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	7	1	15人

前回の改善計画	
・興味関心チェックシートの聞き取りを継続し、「以全の暮らし方」についても情報収集していく。 ・ケアカンファレンス(会議)において、興味関心チェックシートで得た、情報をもとに、今後の暮らし方について反映した生活環境を考えていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・全利用者に興味関心チェックシートの聞き取りを実施した。 ・	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		6	7	2	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	11			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	10	2	2	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	10	2		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	12	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	日々のケアの中で意識的にご利用者の異変に注意を払っている。 体調面等に変化があれば、看護師や主治医と連携を取り、受診・往診への対応ができている。 連絡ノートを活用して情報共有を行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	ケースへの反映はできているが、そのケースを見返しての共有は不十分に感じる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・次年度も興味関心チェックシートでの聞き取りを行う。 ・変化があった時は、少人数でも話し合いの時間をもち、ケアの改善策を話し合い、都度連絡ノートなどで情報共有をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月20日(15:00~16:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6	7	2	15

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ感染症の動向を考慮しながら、地域への外出機会を増やしていく。</li><li>・興味関心チェックシートをもとに、現在の取り組みの評価と新たな取り組みを取り入れていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・全利用者に興味関心チェックシートの聞き取りを実施した。</li><li>・定期的に、写真をご家族にお渡しし、様子を伝えている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8	6	1	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		10	3	2	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	5	4	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	7	5	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
家族様への定期報告と、面会時に状況報告を行っている。外出は、近場の公園にお花見ドライブなどに出かけることができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
民生委員・自治会長とはコロナ禍であり、お会いできていない。 コロナの影響で、ご家族の来所・面会が少なくなっている。 事業所内での家族様との対面での面会は出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・ドライブは、感染状況を考慮して継続していく。</li><li>・面会時等、ご家族との情報交換をし、ケアに活かせるようスタッフ間でも情報共有していく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月20日(15:00~16:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		4	10	1	15

前回の改善計画

- ・住み慣れた地域への外出機会を増やしていく。(まずは、散歩等蜜を避けた取り組みから)
- ・ミニカンファレンスを随時開催し、日々のかかわりからの気づきを職員間で共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・緊急時は、受診や面会など柔軟な対応をおこなっている。
- ・敷地内ではあるが、畑作業をご利用者主体で継続して頂いている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	9	4	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		10	4	1	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		12	3		15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		12	3		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
施設の外に出て、駐車場から花壇や畑を見に散歩に行っている。  
コロナ禍であり、泊りサービスの要望も多くなっているが対応している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
日々の記録は出来ているが、見返すことがあまりできていない。  
コロナ禍であり、地域との交流ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・花壇や畑の整備を継続し、外に出る機会を設けるようにする。
- ・ミニカンファレンスなど、タイムリーに開催し情報交友をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月20日(15:00~16:30)

6. 連携・協働

メンバー 一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊・(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		2	10	3	15

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・包括支援センターとも紹介してもらい信頼関係を築きながら連携していく</li><li>・コロナ感染症の情勢を見ながら、地域活動への参加をしていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・運営推進会議は実施できているが、コロナ禍のため職員とご利用者のみでの実施となった。</li><li>・地域の行事自体が自粛となっている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		6	5	4	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	8	5	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?			3	12	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			2	13	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 入院時や退院前のカンファレンス等に参加している。 包括主催の事例検討会に参加している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ禍のため、事業所内には入って頂けていない。 地域の行事事態が自粛となっており、参加できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <ul style="list-style-type: none"><li>・包括支援センター主催の検討会には継続して参加していく。</li><li>・コロナ感染症の情勢を見ながら、地域活動への参加をしていく。</li></ul>
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月20日(15:00~16:30)

7. 運営

メンバー 一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		12	2	1	15

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>職員が事業所の質の向上のための提案がしっかりできるよう、意見を聞く機会を作る。</li><li>コロナ禍ではあるが、感染対策をし、家族と接する機会を確保していく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>利用者に意見を書いていただく用紙を設置している。コロナ禍で出来ることに制限があるが、可能な限り応じている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		12	2	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		11	3	1	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		10	3	2	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	10	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者や家族から意見を書いた手紙などを頂き、検討している。事業所内に要望を書く用紙を設置している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域とは、コロナ禍ではかかわりが持ちにくくなっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <ul style="list-style-type: none"><li>職員が事業所の質の向上のための提案がしっかりできるよう、意見を聞く機会を継続して設けていく。</li><li>利用者や家族からの意見を会議の中で話し合っていく。</li></ul>
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月20日(15:00~16:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5	7	3	15

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>外部研修を受けた際、会議内で伝達研修を実施する。</li><li>地域連絡会議の開催時、出席をする。</li><li>ヒヤリハットについて傾向を分析し、リスクの軽減をはかる。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>ヒヤリハットを共有するようにしている。</li><li>全体でのスタッフ会議に制約がある中、十分な伝達研修ができていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	8	5		15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	5	7	15
③	地域連絡会に参加していますか			5	10	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	3	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 毎月、勉強会のかわりとして、レポート提出において知識の向上をはかっている。 服薬に関する対策をとり、服薬に関するヒヤリハット件数は減少している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること リモート研修などへの参加を増やしていき、外部研修への参加を増やしていきたい。 地域連携会議には出席できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <ul style="list-style-type: none"><li>地域連絡会議の開催時、出席をする。</li><li>オンラインでの研修機会を活用し、研修参加していく。</li><li>ヒヤリハットに対し、効果的な対策が取れているか確認し、対策を講じる。</li></ul>
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月20日(15:00~16:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 一之谷・松鹿・松尾・谷・谷口・平居・前原・水上・川田・濱田・増田・横谷・鎌田・井門・渡邊(15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	11	2		15

前回の改善計画
利用者個々の判断能力に応じ、後見人制度の必要な場合はケアマネージャーを中心に支援を行う。 「スピーチロック」については、それに代わる効果的な声掛けを、日々の申し送りやカンファレンスにおいて共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
成年後見人制度について、新たな制度利用はできていない。 スピーチロックにならないよう効果的なケアをミーティング等で共有するようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13	2			15
②	虐待は行われていない	14	1			15
③	プライバシーが守られている	6	11			15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	5	4		15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	10	5			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
センサーマットを使用しての行動の早期発見によって、転倒防止を行っているが、身体拘束は行っていない。 センサーも同意書を取っている。 定期的な勉強会にて、継続的に周知する機会を持っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
記入途中の書類が置きっぱなしになっていることがある。後見人制度については、本人の希望との兼ね合いで利用に結び付けることが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・身体拘束・虐待については勉強会を定期的に継続して開催していく。 ・書類の保管、取り扱いについても周知し、放置することの無いようにする。	

外部評価 地域かかわりシート①

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）令和5年1月25日

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

- ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
- ・コロナ感染症のリスクがある中で、可能な限り取り組んでいることが分かる。

【前回の改善計画に対して意見】

- ※具体的な改善計画を作り計画的に実行できるようにする
- ・職員の情報共有についての取組みが進んでいることがわかる。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・利用者からの色々な希望にも対応してくれていることがわかる。
- ・地域との関りも、現状では難しいことは理解している。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・職員ができていること・出来ていない事を再度確認する機会となっている。

【改善計画】 ※後日記入

- ・全体会議、小会議等テーマを決めての会議の開催回数を増やしていく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？		5	

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いつもきれいに掃除をして下さって、気持ちよく過ごさせて頂いている。
- ・玄関先には季節の花が咲いており、うれしく思う。

【前回の改善計画】

- ・玄関先や周辺的环境も整えて明るく入りやすく親しみの持てる環境を作る
- ・ゴミ拾い・草抜き等定期的に事業所周りの美化を継続する。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・草抜きなどできることは、自分もやっていきたい。
- ・壁面なども季節ごとに変化があり、自分自身その制作にかかわることができてうれしい。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・玄関先・畑など季節感を感じて頂ける様、手入れを継続していく。
- ・ゴミ拾い・草抜き等定期的に事業所周りの美化を継続する。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	1	1
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2		3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	2	2

**【上記5つのチェック項目に関する意見】**

- ・いつも気持ちの良い挨拶をしてくれている。
- ・自治会の行事自体、今はできていないのではないかな。
- ・コロナが落ち着いたら、イベントにも参加したい。

**【前回の改善計画】**

- ・コロナ感染症が収束したら場合自主開催での認知症カフェの継続
- ・地域の方から、介護等の相談があった場合は継続的に相談にのっていく

**【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】**

- ・気持ちよく挨拶してくれている
- ・地域のスーパーなどに買い物などに連れて行ってきている
- ・地域の方が入ってくるのは難しいのではないかな

**【改善計画】 ※後日記入**

- ・自治会との連携を取り、事業所の取り組みなどの紙面を発行し、関係を保てるようにする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	1	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？		3	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？		5	
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？		5	
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？		1	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域との交流は難しいのではないかな
- ・現状、イベント交流などはできないのではないかな

【前回の改善計画】

- コロナ感染症の心配がなくなった時点より、
- ・お祭りの御旅所など地域の活動やイベントでに参加していく
  - ・「ふれあいまつり」を継続しておく
  - ・利用者が地域に安全に出でいけるよう自立支援行う
  - ・グリーンカフェの継続と、新規の利用者様でつながりを増やしていく

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・以前は、毎月グリーンカフェを開催しておりましたが、コロナ禍で開催できていない。終息状況を見て、再開していきたい
- ・感染対策をして、外に出る機会を増やしていきたい

【改善計画】※後日記入

- ・会議については、会議で話し合われたこと等を、自治会に伝えるようにするなどの工夫をしていく。
- ・地域の行事の開催状況を確認し、感染対策が可能であれば、参加する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	1	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		2	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2	1	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・写真や動画などを使用し振り返ることができるのが良い
- ・コロナ禍で大変な中、色々工夫していることがわかる

【前回の改善計画】

- ・地域の方の参加が可能となれば、地域の心配な方の事例検討も行っていく
- ・ご家族に事業所内でのイベント等の様子をお伝えできるようご利用者の写真等でお伝えしていく

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・コロナの影響もあり、地域の方に入って頂いての開催は難しいのではないかと
- ・定期的に家族に写真も送っている様で、様子が分かってよい。

【改善計画】※後日記入

- ・地域の方の参加が可能となれば、地域の心配な方の事例検討も行っていく
- ・運営会議では、継続して動画などを活用した報告をしていきたい。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1		4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		5	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	3	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・年2回の火災訓練、コロナ禍のため、消防署員の立ち合いはなし  
地域の訓練の参加もできていない  
消防署から配布のあったDVDを毎回見て、再度避難の方法について見直し、検討している
- ・事業所での訓練の際は、毎回、地震想定訓練、をしており、年1回夜間想定訓練も実施している。

【前回の改善計画】

職員の入れ替わりもあり、

- ・再度、防災、災害への訓練を具体的な想定で実施する
- ・停電時の対応を具体的に確認する
- ・「火災・地震」等、災害時の訓練を年2回継続していく

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・備蓄品は入れ替えをして備蓄を欠かさないようにしている。  
防災食の日等、色々考えてくれており安心している。
- ・家にいるより、ここにいる方が安全だと思って、安心して過ごさせている。

【改善計画】※後日記入

- ・防災、災害への訓練を具体的な想定で実施する
- ・「火災・地震」等、災害時の訓練を年2回継続していく
- ・地域の訓練等が開催されれば参加していく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 令和5年1月25日

法人名	医療法人 緑生会	代表者	中山厚彦	法人・事業所の特徴	当法人は医療を母体として活動しているので医師・看護師との連携がスムーズで迅速な対応が可能である。また、デイ・ヘルパー・老健・小規模多機能居宅型介護・サ高住があり多種職経験してきたスタッフも揃っているので医療と介護の両面からサポートができる。立地する秋葉台は国道沿いで利便性がよく隣が交番所で近くに総合病院がある。サービス付き高齢者住宅の1階に小規模居宅介護があり安心してその方にあったスタイル、状況に合わせたケア、家族的で明るい雰囲気の中で取り組んでいる
事業所名	小規模多機能居宅 グリーングラス富士	管理者	川田 久志		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	4人	1人	人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価をすることで、個人だけでなく、事業所のスタッフ全体の意見が集約することができ、共通認識することができた。次回の取組みについて、周知・共有して取り組んでいきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の情報共有についての取組みが進んでいるように思われる。書面での情報共有が良くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者からの色々な希望にも対応してくれていることがわかる。</li> <li>地域との関りも、現状では難しいことは理解している。</li> <li>職員ができていないことを再度確認する機会となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体会議、小会議等テーマを決めての会議の開催回数を増やしていく。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄関先や周辺の環境も整えて明るく入りやすく親しみの持てる環境を作る</li> <li>可能な限り、ご利用者と一緒に建物周辺のゴミ拾いや、草抜きを行う。</li> </ul>	<p>毎朝、玄関周りの清掃を行っている。季節感を感じて頂けるように玄関先や畑の手入れを行っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>草抜きなどできることは、自分もやっていきたい。</li> <li>壁面なども季節ごとに変化があり、自分自身その制作にかかわることができてうれしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄関先・畑など季節感を感じて頂ける様、手入れを継続していく。</li> <li>ゴミ拾い・草抜き等定期的に事業所周りの美化を継続する。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ感染症が収束したら場合自主開催での認知症カフェの継続</li> <li>地域の方から、介護等の相談があった場合は継続的に相談にのっていく</li> </ul>	<p>コロナ禍のため、外部・地域とのかわりが持たなくなっている。認知症カフェは開催できていない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気持ちよく挨拶してくれている</li> <li>地域のスーパーなどに買い物などに連れて行ってくれている</li> <li>地域の方が入ってくるのは難しいのではないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会との連携を取り、事業所の取組みなどの紙面を発行し、関係を保てるようにする。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ感染症の心配がなくなった時点より、</li> <li>お祭りの御旅所など地域の活動やイベントで参加していく</li> <li>「ふれあいまつり」を継続しておく</li> </ul>	<p>コロナ禍になってからは地域の行事も自粛となり参加できていない。 終息状況を見て、再開していきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>以前は、毎月グリーンカフェを開催しておりましたが、コロナ禍で開催できていない。 終息状況を見て、再開していきたい</li> <li>感染対策をして、外に出る機会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議については、会議で話し合われたこと等を、自治会に伝えるようにするなどの工夫をしていく。</li> <li>地域の行事の開催状況を確認し、感染対策が可能であれば、参</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が地域に安全に出ていけるよう自立支援行う</li> <li>・グリーンカフェの継続と、新規の利用者様でつながりを増やしていく</li> </ul>		を増やしていきたい	加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方の参加が可能となれば、地域の心配な方の事例検討も行っていく</li> <li>・ご家族に事業所内でのイベント等の様子をお伝えできるようご利用者の写真等でお伝えしていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、地域の方の参加はできていない。今後のコロナの状況をみて、可能であれば参加して頂けるよう、周知させて頂く。</li> <li>・事業所での生活状況は、動画なども交えて、報告内容が充実してきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響もあり、地域の方に入って頂いての開催は難しいのではないかと</li> <li>・定期的に家族に写真も送っている様で、様子が分かってよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方の参加が可能となれば、地域の心配な方の事例検討も行っていく</li> <li>・運営会議では、継続して動画などを活用した報告をしていきたい。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の入れ替わりもあり、</li> <li>・再度、防災、災害への訓練を具体的な想定で実施する</li> <li>・停電時の対応を具体的に確認する</li> <li>・「火災・地震」等、災害時の訓練を年2回継続していく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の火災訓練、コロナ禍のため、消防署員の立ち合いはなし</li> <li>地域の訓練の参加もできていない</li> <li>消防署から配布のあったDVDを毎回見て、再度避難の方法について見直し、検討している</li> <li>・事業所での訓練の際は、毎回、地震想定訓練、をしており、年1回夜間想定訓練も実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄品は入れ替えをして備蓄を欠かさないようにしている。</li> <li>防災食の日等、色々考えてくれており安心している。</li> <li>・家にいるより、ここにいる方が安全だと思って、安心して過ごしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災、災害への訓練を具体的な想定で実施する</li> <li>・「火災・地震」等、災害時の訓練を年2回継続していく</li> <li>・地域の訓練等が開催されれば参加していく。</li> </ul>

